



委員会の動き

総務常任委員会

委員会に付託された議案については、補正予算関係では、平成15年度八潮市一般会計補正予算(第3号)、条例関係では、特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例についてなどあわせて3議案の審査を行いました。

平成15年度八潮市一般会計補正予算(第3号)では、「スクーリング・ジョイントモデル校事業に係る委託金の補正関係で、八潮市の不登校児童生徒数は」との質疑に対し、「平成14年度の不登校児童生徒数は、小学校6年生では7名、中学校1年生では39名」との答弁がありました。

特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例については、「どのように、投票立会人を決めるのか」との質疑に対し、「投票所ごとに、委員や補助員の方に人選していただき、町会長などに相談し決めている。そのほか、前回立会いをされた方にお伺いなどを立てながら人選している」との答弁がありました。

議案の審査結果については、3議案すべて可決となりました。

建設常任委員会

委員会に付託された議案については、平成14年度八潮市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定をはじめ、決算関係7

議案、補正予算関係8議案、工事請負契約の締結についてなど、あわせて21議案の審査を行いました。

平成14年度八潮市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定については、「受益者負担金の調定額の見積りは、どのようになっているか」との質疑に対し、「5年分割のため各納期別件数より算出し、その合計額より算出したものである」との答弁がありました。

平成15年度八潮市一般会計補正予算(第3号)では、「南後谷排水機場の現状は、どのようになっているか」との質疑に対し、「本年、5月の大雨の際に排水機場電気室の雨漏りが発見され、屋上を調べたところ防水層のがれなどが進んでおり、早急に補修を実施する必要があるため」との答弁がありました。

民生経済常任委員会

委員会に付託された議案については、平成14年度八潮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定をはじめ、決算関係3議案、補正予算関係4議案、八潮市国民健康保険条例の一部を改正する条例など、あわせて10議案の審査を行いました。

平成14年度八潮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定については、「今の社会情勢から、リストラ等により国民健康保険の加入者が増えているよう

だが、仕事もないのに前年度所得により国民健康保険税を支払うことは難しいと思うが支払いやすくするにはどうしたらよいか」との質疑に対し、「納税相談を受けていただいで分割で支払っていたなどなどの対応をしている」との答弁がありました。

平成15年度八潮市老人医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例については、「70歳以上の負担が変わり、重くなるわけだが、高齢者にとっては重要な施策だと思うので引き続き欲しい」との要望がありました。

文教水道常任委員会

委員会に付託された議案については、平成14年度八潮市水道事業決算の認定について及び平成15年度八潮市一般会計補正予算(第3号)の2議案の審査を行いました。

平成14年度八潮市水道事業決算の認定については、「水道料金の徴収事務を平成14年度より民間委託にしたがその成果について」との質疑に対し、「営業関係の職員を減し、約260万円削減している」との答弁がありました。

平成15年度八潮市一般会計補正予算(第3号)では、「保健体育費の費用弁償239万2千円の減額理由について」の質疑に

対し、「保健法の改正によりツベルクリン反応を実施しなくなったため、学校医97人分の費用弁償を減額するもの」との答弁がありました。

決算特別委員会

平成14年度八潮市一般会計歳入歳出決算を審議するため9人の委員で構成する決算特別委員会が設置され、9月17日と18日の2日間にわたり、活発な質疑が行われました。

まず、歳入関係では「文化会館使用料の減額理由及び使用料減免の推移は」との質疑に対し、「大きな原因は、営利販売の禁止による。また、使用料の減免は、若干減る傾向にある」との答弁がありました。

そのほか、埼玉県緊急雇用創出基金市町村事業費補助金の成果や彩の国子ども放課後・週末等活動支援事業委託金での相談件数、生活保護扶助費返還金の件数及び内容等の質疑がありました。

歳出関係では、「財政調整基金積立金の財源確保の見直し」との質疑に対し、「税金が年々落ちていく中で、決算でも繰越金が減っており標準財政規模の10パーセントの積立は厳しい」との答弁がありました。

また、「ラスパイレース指数の埼玉県内における八潮市の順位は」との質疑に対し、「平成14年度での県内における順位は、

41市中41番目で93・2パーセントになっている」との答弁がありました。

議案の審査結果については、可決となりました。

■決算特別委員会の構成

委員長：初山繁雄

副委員長：武之内清久

委員：矢澤江美子、豊田吉雄、小倉順子、織田一、森伸一、西俣総志、宇田川武雄

用語 ラスパイレース指数とは

地方公共団体の職員構成(学歴別・経験年数別構成)が国と同一であると仮定して、その団体の平均給与を求めたうえで、国の平均給与を100として算出した指数。

●第3回定例会日程●

9月1日	本会議 開会、開議、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸報告、議案第54号～89号までの上程及び提案理由の説明
9月9日	本会議 総括(議案に対する質疑)、議案の委員会付託 つくばエクスプレス沿線整備特別委員会
10日	総務常任委員会 外環・東埼玉道路周辺対策特別委員会
11日	建設常任委員会
12日	民生経済常任委員会
16日	文教水道常任委員会
17日	決算特別委員会
18日	決算特別委員会
19日	本会議(一般質問)
22日	本会議(一般質問)
24日	本会議(一般質問)
25日	本会議 委員会報告、質疑、討論、採決、彩の国さいたまづくり広域連合議会議員の選挙、追加議案(議案第90号及び91号、議案第11号及び議案第12号議案)の上程及び提案理由の説明、質疑、討論、採決、正副議長選挙、東埼玉資源環境組合議会議員の選挙、閉会

